

自殺予防シンポジウム

# 思春期・青年期の 揺れるところとは…

## ～ ところの危機について考える ～

思春期・青年期のところは、きらきらと輝き元気で柔軟性があります  
その一方で、家族のこと、友達のこと、自分のこと…  
…さまざまな事で傷ついたり悩んだりする時期でもあります  
彼らのところの叫びに寄り添うにはどうすればいいのでしょうか？  
みなさんで一緒に考えてみませんか？

平成28年3月6日(日)  
10:00～13:00

### ●開催会場

かがわ国際会議場 (サンポート シンボルタワー6階)  
〒760-0019 高松市サンポート2-1

### ●プログラム

10:00	開会
10:05	● 基調講演 「子どもの自殺：いじめだけが原因か？」 講師 筑波大学医学医療系 災害精神支援学講座 教授 高橋 祥友
11:10	● シンポジウム 「思春期・青年期のところの危機について考える」 シンポジスト 「子どものところに寄り添う」 香川県教育委員会義務教育課 山内 秀則 「保健室において思春期の子どもたちに寄り添う中で」 香川県公立中学校 養護教諭 佐藤 明美 「スクールカウンセラーとして関わった高校生の事例から見えること」 スクールカウンセラー 熊谷 由紀 「大学生の危機と自殺対策」 香川大学保健管理センター 高田 純 コーディネーター 黒河内 美鈴(香川県臨床心理士会会長)
12:10	休憩
12:20	ディスカッション
13:00	閉会

定員 150名  
参加費 無料



### ●講師紹介

#### 高橋 祥友 氏

東京都生まれ。金沢大学医学部卒。精神科医。医学博士。  
東京医科歯科大学、山梨医科大学、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(フルブライト研究員)、東京都精神医学総合研究所研究員、防衛医科大学校教授を経て、2012年より現職。専門は精神医学、メンタルヘルス、自殺予防、比較精神医学、生命倫理。

著書に「自殺の危険—臨床的評価と危機介入」(金剛出版)、「自殺未遂」(講談社)、「自殺予防」(岩波新書)、「群発自殺—流行を防ぎ、模倣を止める」(中公新書)、「青少年のための自殺予防マニュアル(共著)」(金剛出版;新訂増補版)、翻訳にジョージ・A・ボナーノ「リジリエンス」(金剛出版)、他多数。

#### 主催

香川県臨床心理士会

#### 後援

香川県 高松市 香川県教育委員会  
高松市教育委員会 一般社団法人香川県医師会  
公益社団法人香川県看護協会 香川県自殺対策連絡協議会  
香川大学 一般社団法人日本臨床心理士会

#### お問合せ先 香川県臨床心理士会 事務局

香川県高松市番町4丁目1-3  
高松赤十字病院 医療社会事業課カウンセリング室内  
TEL: 087-831-7101 内線: 1270  
<http://www.kgwscpp.jp/>

※本シンポジウムは、香川県地域自殺対策強化事業費補助金の交付を受けて行われています。

## 会場案内



## 参加申込方法

**申込先** 香川県臨床心理士会事務局

**申込方法** FAXまたはホームページよりお申し込み下さい。

**FAX**

この用紙に必要事項を記入の上、そのまま送信してください。

**FAX:087-897-7377**

**ホームページより**

香川県臨床心理士会のホームページの「お知らせ」のコーナーにある「自殺予防シンポジウム」の申し込みフォームよりお申し込み下さい。

<http://www.kgwscpp.jp/>

**定員**

**150名 先着順**

**申込締め切り**

**平成28年2月29日(月)**

\*定員に達し次第、締め切らせていただきます。なお、定員を超えるなど、受付できなかった場合のみご連絡をさせていただきます。

\*ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウム以外の目的には使用いたしません。

## 参加申込書

氏名 <small>ふりがな</small>	お住まい(市町名のみ)	所属	連絡先(電話番号)

**平成28年2月29日(月)必着**

**FAX:087-897-7377**

※この番号は本シンポジウム申込専用番号です。締め切り後は使用できません。